

広報 ながはま 12月号



広場に照葉の木々を植栽する参加者たち

自然とのふれあいを求めて

照葉の森づくり

- 今月号の主な内容—
- 農業経営のプロを目指して……………2
 - 水着撮影会ほか……………4
 - 財政公表……………6・7
 - 一年間の出来事……………8・9
 - ルポ・文芸……………11

十一月十六日、下須戒の大和団地広場で、「照葉の森づくり」事業が行われ、戒川と豊茂の緑の少年団をはじめ、大和小学校の児童ら約百五十人が参加しました。

この照葉の森づくりは、森林の大切さを認識する機会を設け、自然への関心を深め、自然に触れる場を提供することを目的に、愛媛県と愛媛新聞社の共催により行われているもので、今回、長浜町が合併四十周年記念事業の一環として、町議会・森林組合・教育委員会の協力のもとに実施しました。

会場では、県職員の尾花充彦さんを招き、「森の大切さについて」と題して、自然の大切さや照葉樹の役割などについての講話が行われた後、参加者全員が約五百㎡の敷地に、シイ・サザンカ・クス・サカキ・ツバキなどの苗木千本を植栽しました。（P2に関連記事掲載。）

木々の成長を見守りながら 児童たちの健全育成を



植栽についての説明を聞く児童たち

森林は、私達に大切な酸素を供給し、雨水を蓄え、きれいな水を送り出しています。「照葉の森づくり」事業は、限りなく自然に近い照葉の森を再生するだけでなく、児童達の心に自然への愛情、地球への思い、自然の生態系に対する新たな認識を育んでくれることと思います。

今回、植樹された木々の成長を見守りながら、森林の大切さを認識するとともに、児童たちの健全育成を願いたいと思います。



一本一本植栽する照葉の木々



広場に植えられた1000本の苗木



大きく育てと植栽する児童たち

農業経営のプロを目指して

認定農業者二十人誕生

十月二十六日、ふれあい会館で第一回長浜町認定農業者証授与式が行われ、認定農業者や農業関係者ら約四十人が出席しました。

授与式では、日田助役が「地域農業のリーダーとして、本町農業振興の貢献に期待するとともに、町としても、可能な限り支援策を講じたい。」とあいさつを行い、今回認定された二十人に認定農業者証を授与しました。

続いて、来賓祝辞、認定農業者を代表して今坊の矢間一義さんが、「この認定農業者制度を十二分に活用し、長期的展望の中、個々の農業経営の見直しを行い、将来、不動の農業経営が確立できるよう努力していきたい。」とあいさつを述べた後、記念撮影、講話などで授与式を終わりました。

この認定農業者制度は、町の基本構想に示している十年後の農業経営の目標（主たる農業従事者の年間農業所得が五十万円程度、年間農業労働時間が二千時間）に向けて、自らの創意工夫により農業経営の改善を計画的に進めようとする農業者を、町が農業経営の担い手として認定し、これらの認定農業者に対して町、農業団体等が各種の総合的な支援を行うとするものです。

今回認定された農業者は二十人ですが、今後、町では百人の認定を目標にしています。

なお、認定手続き・お問い合わせについては、役場経済課（五二二二二）までお気軽にご連絡ください。

この認定農業者制度は、町の基本構想に示している十年後の農業経営の目標（主たる農業従事者の年間農業所得が五十万円程度、年間農業労働時間が二千時間）に向けて、自らの創意工夫により農業経営の改善を計画的に進めようとする農業者を、町が農業経営の担い手として認定し、これらの認定農業者に対して町、農業団体等が各種の総合的な支援を行うとするものです。



認定を受けられた農業者の皆さん

年金の繰り上げ 請求は慎重に

老齢基礎年金の支給開始年齢は六五歳ですが、年金を受ける条件を満たしている場合、本人の希望により支給開始年齢を繰り上げて年金を請求することができます。

しかし、老齢基礎年金を繰り上げて請求すると、繰り上げ以前から支給を受けていた特別支給の老齢厚生年金・退職共済年金が六五歳になるまでの間、年金の支給が停止されるだけでなく、また、次のようなケースも生じてきます。

①受け取る年金額は、請求した年齢に応じて、次表の割合で減額され、この減額割合は六五歳以降も終生変わることがありません。

②請求した後で障害の状態になった時、障害基礎年金が受けられませんが、

繰上げを請求したときの年齢	減額率
60歳	0.42
61歳	0.35
62歳	0.28
63歳	0.20
64歳	0.11

③厚生年金の加入者になったとき（会社に再就職したなど）は、年金の支給が停止されます。

④老齢基礎年金を繰り上げて請求すると、後で請求の取り消しや変更をすることができません。

なお、詳しくは、役場の国民年金係（☎五二一一・一一・（内）二〇六二）までお問い合わせください。

心身障害者の方へ 見舞金を支給

身体障害者手帳又は療育手帳の交付を受けている方には、次のとおり見舞金が支給されます。

支給資格は、十二月一日現在において長浜町に居住され、住民登録をしている人となっています。

また、見舞金を受けるためには、

申請手続きが必要であり、申請書は、役場福祉課又は最寄りの連絡所にありますので、お早めに申請手続きを行ってください。

【身体障害者手帳】一・二級の人：五千円▽三・四級の人：四千円▽五・六級の人：三千円

【療育手帳】Aの人：五千円▽Bの人：四千円

なお、詳しくは、役場福祉課（☎五二一一・一一・（内）二〇七二）へお問い合わせください。

私が四年生の時、女子みんな、手紙を書いて遊んでいました。Aさんがトイレに行った時、Bさんが、「Aさんがトイレに行っている間、どっかにかくれない。」と言うので、私たちが賛成しました。Cさんの意見で、理科準備室にかくれることになりました。なぜ理科準備室に行ったのかと言うと、Aさんは、理科準備室が大キライなのです。

Aさんが、トイレから出てくるのを見張るCさんが言いました。「あっ、Aさんが出てきたよ。」

私たちは、Aさんに見つからないように、すみにかくれることにしました。Aさんは、走って、三階に行った様子でした。昼休みは、一時五分までなので、五十分になったら出ることにしていました。

Aさんが、二階にまたもどってきました。Bさんが、「帰ってきたよ。」と言ったので、またかくれました。「もう、五十分になったから出よう。」と私が言う、みんなが、「うん、出よう。暑いし。」と言って出



たとき、Aさんとぼったり会ってしまったのです。みんなが、「どうしよう。」「どうする。」と言っている間に、Aさんはいなくなりました。Cさんが、「Aさんがど

人権作文 いたずら (六年度人権作文集より) 小学五年生

していました。

そしてそうじが終わり、次はすこやかタイムです。その後Aさんは、一人で泣きながら帰って行きました。

みんなで教室に帰ってあやまろう。と言う話になり、だれが一番にあやまるか話し合っている時、私が、「あやまるね。」と言ったら、みんなが、「やっぱり私があやまる。」と言う声が聞こえてきました。私が、「みんなであやまろう。」と言ったら、みんな賛成してくれました。教室に帰って、Aさんに、「ごめんなさい。」とみんなが言うと、Aさんが、「いいよ。」と言ってくれて、私はとてもうれしかったです。そして、私たちは、いつも仲良くして、楽しく遊ぶことを約束しました。

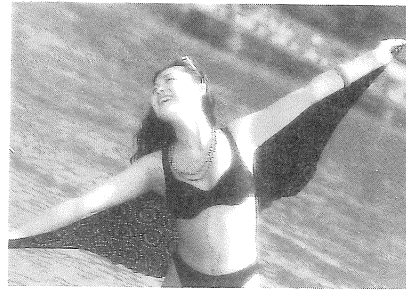


水着撮影会ほか

輝く瞳とまぶしい水辺

海の祭典水着撮影会

今夏行われた長浜海の祭典水着撮影会の審査が、十月十七日、役場二階会議室で行われ、長浜大橋や伊予灘をバックに美しい二人のモデルを写し出した応募作品、二百七点中十八点が入賞しました。



久保正吉さんの作品・河口の夏



武井寛喜さんの作品・ほほえみ

水着撮影会入賞者

【推薦】河口の夏（久保正吉・上老松）

【特選】ほほえみ（武井寛喜・松山市）

長浜の夏（羽倉太・松前町）

【準特選】長浜の夏（高橋政雄・大洲市）

水辺に舞う（岡本龍・松山市）

南海の夏（米田宗和・野村町）

（米田宗和・野村町）



羽倉太さんの作品・長浜の夏

（岡部善朗・松山市）水遊び（黒田淳・松山市）友情（萩尾正寿・

砥部町）サングラスの女（曾我部茂・松山市）

年の暮れ

心にカギを

年末の犯罪防止に

年の瀬になると、とにかく犯罪に対する警戒心がおそろそかになります。借金の返済に迫られての強盗事件やかっぱらいなど、現金を狙った犯罪が多発することが予想されます。

このため、警察や防犯協会では、犯罪や事故にあうことなく、明るい新年を迎えていただくために、年末特別警戒を行います。家庭や地域においても、次のようなことにくれぐれも注意して、新しい年を迎えましょう。

大切なものは自分の力ですっかりガード

○自転車、バイクの買い物カゴに、財布やバッグを入れたまま離れないようにしましょう。

○カバンは肩からタスキにかけて、しっかりと持ちましょう。

防犯はカギかけ

声かけ心がけ

○お休み前やお出かけ前には、戸締まりの確認をしましょう。
○長く留守をするときには、隣近所にひと声かけて出かけましょう。

○車から離れる時には、必ずキーを抜いてドアロックをしましょう。

重大事故防止にご協力を 年末年始ゆっくり・ ゆったりゆっりの運転

年末年始は、毎年、帰省や初詣

運動の重点目標
○飲酒・暴走運転の追放
○高齢者の交通事故の防止
○シートベルト着用徹底
○違法駐車締め出し
などによる交通混雑、また、忘年会・新年会などの飲酒の機会が増え、暴走運転や飲酒などによる重大事故が多発しています。
そのため、愛媛県警では、「年末年始、ゆっくり・ゆっりの運転」をスローガンに、平成七年十二月二十一日から八年一月十日の二十一日間、交通安全県民運動の実施を行い、交通事故防止の徹底を図ることにしています。

戸籍手数料の改正

平成8年1月1日から戸籍手数料が改正されます。（円）

条文	事 項	現行	改正
1号	戸籍謄抄本又は記録事項証明書	1通 400	450
2号	除かれた戸籍の謄抄本又は記録事項証明書	1通 700	750
3号	戸籍に記載した事項に関する証明	1件 300	350
4号	除かれた戸籍に記載した事項に関する証明	1件 400	450
5号本文	届出若しくは申請の受理の証明書又は戸籍法第48条第2項の書類に記載した事項の証明書	1通 300	350
5号ただし書	婚姻、離婚、養子縁組、養子、離婚又は認知の届出の受理について上質紙を用いた証明	1通 1300	1400
6号	戸籍法第48条第2項の書類の閲覧	1件 300	350

私がつくる健康な町

我が家で一番古い「広報ながはま」によると昭和四十七年三月末の人口が一四一〇一人。二十三年経た現在一〇八四四人になっています。一万人をきるのも時間の問題のようです。

六十五歳以上の老人が住民の三人に一人の割合に近づいているのです。高齢化社会に向かうどころでなく、現に高齢社会になっている今、私達住民が、今の年齢に応じて限られた生命を意識しながら生きていくことは大切なことと思われまふ。行政だけに頼るのでなく、我々住民がどんどん意見を述べて、住みよい町をつくらねばなりません。

まだあと三十年もある人生を、少しでも住みよい暮らしがいのある、生きがいのある町にする為に日頃思っていることを少し述べてみたいと思います。

まず一番に欲しい施設は、町の中心部に温水プールが是非欲しい。老人のデイサービスとケアを含めたショートステイの出来る施設は勿論である。人生五十年の時代は、せいっぱい働け、せいっぱい遊びで終わっていたが、今人生八十年いや百年の時代となると、更にせいっぱい学ぶことが加わると思う。

学ぶ場、学ぶ機会、これは行政の取り組みにもよるが、自ら学ぶ意志さえあれば場所も機会も結構あるものである。学ぶことは、新しい技術や知恵、能力を養い育て自分をより高めると同時に、何よりも友達の輪、仲間が出来ることがうれしい。しかし、これから年老いていくと年相応に働き遊び学びたいものである。そこで、このような施設ができ、町内の中心部に向けて週一回各方面よりバスが

私がつくる健康な町

「こんな町に暮らしたい」提案入選者

もし私が八四歳まで

生きられるとして

清水禎子(白滝)



運行し、ある人は施設を利用しゆくり温水プールに入り体力維持に努め、又、図書館に行つて読書をしたり、ショッピングをしたり、開閉橋を見に行つたり、水族館に行つたり、港を散策したりして大勢の人と交わり、心穏やかな仲間と愉しむことが出来ればどんなにいいだろう。

二番目にどうしても欲しいのが「水族館」である。長浜の「町格」つまり「文化」は何といつても

今、私は町づくり委員会の環境部会に入っています。長浜が好き、白滝が好き。私で出来ることで汗を流して役に立つことがあればと思います。仲間と共に美しい住みよい町にと花づくりや清掃作業などを少しづつ進めています。

双海から長浜に続くゆうやけこやけライン。町職員青年部の方達により始められた「あじさいロード」が今坊に伸び、更に二十一世紀を目指して二十一万本の紫陽花

植栽を目標に頑張つていらっしゃる豊友会の方達。それなら、あじさいロードが白滝まで続き、行き着いた所が荒れ果てた白滝河川敷でなく、「あじさいの名所」になれば、どんなに素晴らしいことでしょう。紫陽花なら何度かの冠水

にも耐えることが出来ましよう。昨年より私達も挿し木を少しづつ殖やし移植し育てていますが、並大抵のことではありません。少しづつでもいい。あせらず、あわてず、あきらめず、私個人の夢としても「あじさい園」の出来ることを願っています。これなら年老いても草引きや手入れは健康な限り

続けられるし、体力維持も兼ねて、皆が愉しみ訪れてもらえるような名所になれば、どんなにやりがいがあり励みになるでしょう。

昨年、コスモス園として美しい花が咲き溢れ、道行く人を愉しませることが出来ましたが、この時も老人会の人達が暑中、草刈りなど手伝つてくださり、大いに助かりました。

自分のため、家族のためだけでなく、人のため、地域のために役立つことが生きがいとなり、花を育て、愛し、心安らかな老後を送れるようなそんな町にしたいと思っています。

生まれ育つた町よりも多くの我慢できるものが沢山できました。赤橋、春夏秋冬変化のある白滝、肱川風、出石寺、うら盆祭り、石墓とり、何といつても美しい青海。

もし、あの世にいく前に意識があれば、もう一度、すばらしい長浜の自然や暮らし、文化などを観て「みんな、ほんとにありがとう」と心安らかに死の旅立ちをしたいものだと思っています。



財政事情

収入済額
28億7855万5千円

19億956万7千円
支出済額



長浜町長 上田邦彦

財政事情の作成及び公表に関する条例により、平成7年度9月末現在の長浜町の財政状況を公表します。

歳出の執行状況は、前年同期比1.8%増加しており、金額で2億1,141万4千円の増となっています。

歳入については、前年同期比0.1%増加していますが、金額では4億8,526万6千円の減となっております。

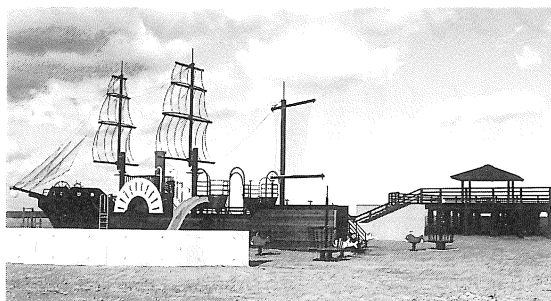
7年度一般会計執行状況

(9月末現在)

億円				億円			
15	10	5		5	10	15	億円
〓				〓			
24億7430万7千円(18億4160万9千円) 74.4%				11億3606万7千円(5億4060万3千円)			
7億1045万8千円(4億7078万7千円) 66.3%				9億7484万9千円(3億4621万1千円)			
5億8263万6千円(3640万7千円) 6.2%				7億2151万4千円(9312万1千円)			
4億8587万5千円(347万5千円) 0.7%				6億7521万4千円(1億3199万9千円)			
3億5738万3千円(3775万2千円) 10.6%				6億5187万5千円(2億8311万5千円)			
3億649万6千円(3億649万7千円) 100.0%				4億778万5千円(1億3926万3千円)			
1億1141万1千円(5106万3千円) 45.8%				3億2261万3千円(1億6317万9千円)			
1億200万円(3365万2千円) 33.0%				1億6620万7千円(7101万8千円)			
7140万9千円(3114万3千円) 43.6%				1億6116万4千円(1億261万3千円)			
2億2007万円(6617万円) 30.1%				2億475万7千円(3844万5千円)			
〓				〓			
54億2204万5千円(28億7855万5千円) 53.1%				35.2% 54億2204万5千円(19億956万7千円)			

7年度上半期(一般会計) 予算執行率35.2%

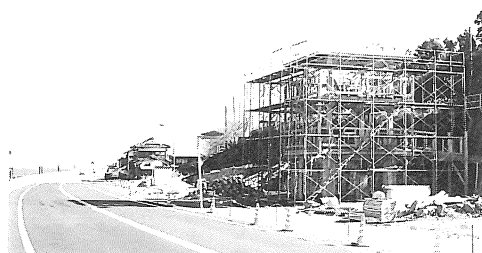
長浜町の



県営工事により整備が進む環境緑地



今年度整備開通した町道大平線



伊予灘が望め国道の休憩所として整備される展望台

特 別 会 計

国民健康保険



予 算 額 1,000,835千円
収入済額 397,541千円
支出済額 352,260千円

国民健康保険直営診療所



予 算 額 12,058千円
収入済額 1,557千円
支出済額 5,491千円

老人保健



予 算 額 1,377,503千円
収入済額 573,757千円
支出済額 594,283千円

住宅新築資金等貸付事業



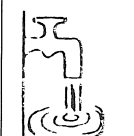
予 算 額 19,047千円
収入済額 8,678千円
支出済額 17千円

港湾施設事業



予 算 額 15,564千円
収入済額 4,285千円
支出済額 7,846千円

簡易水道事業



予 算 額 58,096千円
収入済額 632千円
支出済額 24,409千円

企 業 会 計

水道事業会計

収益的収入済額	81,200千円
収益的支出済額	71,800千円

工業用水道事業会計

収益的収入済額	10,633千円
収益的支出済額	8,683千円

税別収入状況 (単位:千円)

税 種 別	予 算 額	収入済額
町 民 税	267,776	143,727
固 定 資 産 税	356,175	261,795
軽 自 動 車 税	13,870	14,752
た ば こ 税	41,993	19,658
特別土地保有税	30,644	30,855
計	710,458	470,787

出来事 1995

～町内の動きを振り返って～

1月

肱川問題対策
協議会設立

①一月三十一日、役場二階会議室で長浜町肱川問題対策協議会設立総会が開催され、今後の山鳥坂ダム建設・分水問題への対応などが議論されました。

2月

どんぐりが結ぶ
一輪車の友情

②二月十六日、テレビ愛媛で豊茂小学校児童の一輪車の練習風景が放映され、「どんぐりを五万個拾って一輪車を買いました。」とインタビューに答える児童達のどんぐりが結ぶ一輪車の友情が全国のお茶の間に披露されました。

3月

長浜町を描く絵画
・写真展開催

③長浜町を描く絵画・写真展が、愛媛県立美術館（三月二十日～二十六日）とふれあい会館（四月十二日～二十三日）で開催されました。会場では、長浜町の四季折々

の豊かな自然・歴史・文化等をテーマにした数多くの素晴らしい作品が展示されました。

柴小学校屋内
運動場が完成

④三月二十日、柴小学校屋内運動場が、総事業費二億五千六百三十万五千円をかけて完成しました。この施設は、鉄骨鉄筋コンクリート造平屋建、面積は七百三十二㎡となっています。

4月

しおさい館が
オープン

⑤四月一日、今坊の喜多漁港内に町内の皆さんの健康増進や食生活改善の施設、また、高齢者の憩いの場などを目的とした「しおさい館」がオープンしました。

5月

長浜の香りを
松山でPR

⑥五月二十五日から二十九日までの五日間、松山市の銀天街で郷土を見直し、当町の良さを広くPRしようと、長浜元気祭り（特産市）が開催されました。

6月

安らぎと憩いの場に
しようぶ園

⑦六月二十日、生物などが生息できる環境と住民の安らぎや憩いの場として、櫛生にしようぶ園を造ろうと、地域住民約九十人が参加して苗の植栽が行われました。

7月

肱川の氾濫により
甚大な被害

⑧七月三日から四日にかけて降り続いた梅雨前線豪雨で肱川が増水・氾濫し、大洲市が家屋や田畑の浸水などの甚大な被害を受け、当町においても家屋の浸水などの被害が相次ぎました。

8月

新鮮な海・
山の幸がズラリ

⑨八月六日、国道三七八号沿いの喜多漁港前に、新鮮な海の幸・山の幸を直売する「しおさい市」がオープンしました。

9月

男女共同参画による
家庭セミナー開催

⑩男女が平等に共同参画する家庭づくりの意識の高揚を図ろうと、九月二十四日、町体育館、町民の広場で男女共同参画による家庭づくり実践セミナーが開催され、町内十七家族五十七人が参加して、料理や木工教室などが行われました。

10月

合併四十周年を
みんなで祝う

⑪十月一日、ふれあい会館で長浜町合併四十周年記念式典が行われました。また、町体育館では記念祝賀会、長浜高校では多彩な記念行事が行われるなど、子供からお年寄りまで大勢の人で賑い、みんなで四十周年を祝う楽しい一日となりました。

11月

自然とのふれあいに
照葉の森づくり

⑫十一月十六日、大和団地の広場で合併四十周年照葉の森づくり事業が行われ、町内の児童ら約百五十人が参加して、サザンカやクスノキなど十七種千本の苗木が植栽されました。

長浜の



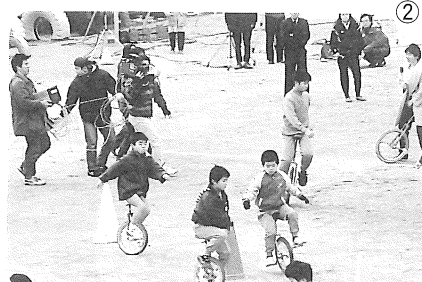
① 今後の対応をと設立された肱川問題対策協議会



④ 完成した柴小学校の室内運動場



③ 長浜の自然などが描かれた絵画・写真展



② 一輪車の練習を取材される児童たち



⑦ しょうぶ園をと苗を植栽する参加者



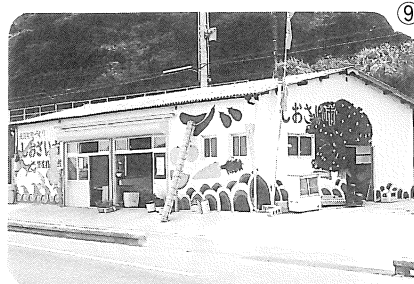
⑥ 松山市で開催された元気祭り（特産市）



⑤ 健康管理や憩いの施設として完成したしおさい館



⑩ 木工教室などが行われたセミナー



⑨ 海・山の幸の直売所としてオープンしたしおさい市



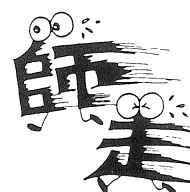
⑧ 肱川の増水により浸水した白滝地区



⑫ 1000本の苗木が植栽された照葉の森づくり



⑪ 合併40周年を記念して開催された式典



LETSクッキング

生活改善・はまなすグループ（櫛生）

よもぎおはぎ

（約五十個）



【材料】

もち米 一升
塩 少々
こしあん 1kg ～ 1.5kg
よもぎ 一三〇g
重曹 適宜
青きな粉 適宜

【作り方】

- ①もち米をきれいに洗って、一日水につけておく。（二、三回水を変える。）
- ②よもぎに重曹を入れてゆでた後、適当に小さく切る。（カッターにかけてもよい。）よもぎは、ゆで過ぎると色が悪くなるので気を付けること。
- ③もち米を蒸す。蒸し上がる前によもぎを入れて蒸す。よもぎが



はまなすグループの皆さん

- 温かくなる程度でよい。
- ④蒸し上がったもち米に、塩少々とよもぎを混ぜて、ねばりが出てくるまでレンジでつく。
- ⑤丸めたあんこを包んで、青きな粉をまぶして出来上がり。

任務失敗

長浜高校美術部 浅葱蓮華



頑張っています!

らっこ長浜
（バレーボール）



楽しくコミュニケーションを図りながら頑張っている皆さん

らっこ長浜は、町内各地からバレーボール好きなママさんが集まっているクラブチームで、今年で結成十年を迎えました。

当クラブでは、ママさんになってバレーボールを始められた人をはじめ、年齢層も二十代から五十

代と幅広く、スポーツを通じて体力作りや私生活面においても、楽しくコミュニケーションを図っています。

現在の成績は、県大会に出場出来るようになったものの、中々良い結果が出ていません。「来年に

向けて!」と密かに闘志を燃やして、みんなで頑張っています。経験者・未経験者は問いませんので、バレーボールが好き、また関心のある女性の皆さん、私達とさわやかな汗をかくてみませんか!

なお、詳しくは、クラブ員又は大塚さつき（☎五三〇二六三）までお問い合わせください。

【練習日】毎週土曜日（第2は休み）午後八時から午後九時三十分

【練習場所】勤労者体育センター

【部員】上崎美恵子、森下房子、向井真弓美、宮田つぐみ、田中浩子、玉川佐恵、久保美保子、上満

佐智子、東郁子、津田礼子、明智早苗、東久美、大本裕子、大成仁

美、矢野元朝子、大塚さつき、井上誠

校庭を美しくきれいに

～長中で花づくり～

今秋、長浜中学校の中庭に五種類数千本の花が咲き、校内を美しく彩った。

この花は、美化運動の一環として校内を美しくきれいにしようと、先生と生徒で構成する園芸委員会を中心となつて育てたもので、バラやサルビアなど色鮮やかな花が中庭いっぱい咲いた。

ソフトテニスで準優勝

スポレク八幡浜地方大会

十月二十二日、長浜中学校をメイン会場に愛媛スポーツレクリエーション祭、95八幡浜地方大会が開催され、八幡浜・大洲・喜多郡などの八十チーム約九百人が参加し



入場行進をする選手たち



中庭いっぱい咲いた花



た。

当町からは喜多郡大会を勝ち抜いた七チームが参加し、ソフトテニス(体協)が準優勝、ソフトボール(戒川)・婦人バレーボール(今坊)がそれぞれ三位に入賞した。

火元には注意してね!

～ちびっ子防火パレード～

十一月十四日、本町商店街でちびっ子防火パレードが行われ、長浜幼稚園の園児、保護者、消防署員ら約二二〇人が参加して防火を

呼びかけた。

またパレード後、町体育館で表彰伝達式が行われ、火災予防思想の普及に優れた成果を上げている



防火を呼びかける園児たち

長浜幼稚園に、徳田正明日本防火協会々長から表彰状と記念品が贈られ、上田邦彦町長から田淵温子園長に伝達された。

所遣えばしつけ方も

～家庭教育講演会～

十月十三日、櫛生小学校で家庭教育講演会が行われ、町内の保護者ら約百五十人が参加した。

今回の講演会は、テレビなどでおなじみのスポーツ人類学者・松浪健四郎さんを講師に招いて行わ



講演を行う松浪さん

長浜文芸

＝柴俳句グループ＝

誕生餅背負う孫撮る夏座敷

坂井 良恵

農婦にも両手に貰ふ土の芋

坂井 喜久子

秋暑し火山灰降る桜島

渡辺 千代子

豊作の田園台風あばれゆく

新 満穂

黒雲の去りて朗々月登る

柴 中年栄

組中で月を肴に懇親会

小西 かめ子

廃屋を覆いかくして葛の花

徳田 静子

秋彼岸墓洗いつ、独り言

清水 ヨシ子

涼風にミンミン蟬の大合唱

窪 美恵子

十五夜のかすむ月見て乳運ぶ

坂田 スミ子

独り言いふて独の月祭る

林 定子

俳句

＝柴小学校＝

赤いかきまつ赤になつて照れている

三年 山中 惇史

さくらの木葉っぱがなくなり寒そ

秋の陽に国旗はためくまどの外

六年 坪内 利江

赤とんぼすすきにじゃれる帰り道

六年 中嶋 真実

すすきのほ月に照らされ光る道

四年 高橋 芳一

秋の月光よてらせわたしまで

三年 太田 祥子

肱川のきりがとどく柴の里

四年 窪 元裕

うだ 三年 山本 克彦

流れ星一つのねがい何にする

三年 徳山 舞

どんぐりが一つ落ちてたもう

秋だ 三年 泉 佳織

表彰・金婚式

田中くんら優勝

町内小学校陸上競技大会

十月十二日、長浜中学校グラウンドで、町内小学校陸上競技大会が行われました。

なお、成績は次のとおりです。

男子

【六十m】①田中貴(白滝) 8秒
8②西崎潤(長浜) 9秒3③菊地
勇人(大和) 9秒4【百m】①山
本真也(大和) 15秒2②戎晃弘
(長浜) 15秒2③菊地勇人(大和)
15秒6【六十mハードル】①田中
貴(白滝) 10秒1②山本晋也(櫛
生) 10秒7③松並周平(櫛生) 10
秒9【走幅跳】①山本真也(大和)
4 m7②山本晋也(櫛生) 4 m1
③松田知也(大和) 3 m64【走高
跳】①久井彰(大和) 1 m30②田
中賢寿(櫛生) 1 m28③戎晃弘
(長浜) 1 m28【ソフトボール投
げ】①武田洸明(長浜) 55 m80②
西崎潤(長浜) 52 m00③上田智成
(喜多灘) 44 m42【四百mリレー
】①大和(山本・菊地・久井・松
田) 1分2秒2②長浜(戎・西崎・
沖江・山田) 1分2秒3③白滝
(田中・酒井・成田・大西) 1分
3秒4

女子

【六十m】①足利綾(長浜) 9秒
5②玉川智加(喜多灘) 9秒7③
谷上美穂(喜多灘) 9秒9【百m
】①足利綾(長浜) 15秒6②神崎
陽子(長浜) 16秒3③谷上美穂
(喜多灘) 16秒5【六十mハード
ル】①玉川智加(喜多灘) 11秒2
②浦上智世(長浜) 11秒3③白石
陽子(白滝) 11秒9【走幅跳】①
東由香(長浜) 3 m52②大野彩
(白滝) 3 m48③山本真由美(長
浜) 3 m38【走高跳】①大野彩
(白滝) 1 m20②神崎陽子(長浜)
1 m15③西岡伸枝(長浜) 1 m10
【ソフトボール投げ】①上野絵美
(大和) 36 m38②山崎真由美(白
滝) 33 m74③二宮みき(長浜) 32
m4【四百mリレー】①長浜(足
利・神崎・山本・浦上) 1分3秒
9②喜多灘(玉川・谷上・青木・



ベストを尽くして走る選手たち

戎くんら優勝

郡小学校陸上競技大会

十月十九日、大瀬中学校グラウンドで、喜多郡小学校陸上競技大会が行われました。

なお、成績は次のとおりです。

男子

【六十m】②田中貴(白滝) 8秒
8【六十mハードル】③田中貴
(白滝) 10秒1【走幅跳】②山本
真也(大和) 4 m27③山本晋也
(櫛生) 4 m13【走高跳】①戎晃
弘(長浜) 1 m28③田中賢寿(櫛
生) 1 m28【ソフトボール投げ】
②西崎潤(長浜) 51 m64【四百m
リレー】③大和(山本・菊地・久
井・松田) 1分2秒7

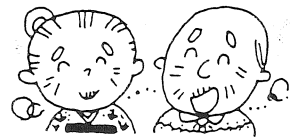
女子

【百m】②足利綾(長浜) 15秒1
【六十mハードル】③玉川智加
(喜多灘) 10秒8【走高跳】①大
野彩(白滝) 1 m23③神崎陽子
(長浜) 1 m20【ソフトボール投
げ】②上野絵美(大和) 41 m00【
四百mリレー】②長浜(足利・神
崎・山本・浦上) 1分2秒7

2人で過ごした50年

金婚おめでとうございます

十月二十七日、町体育館で平成七年度金婚祝賀式が行われました。会場では、今年金婚を迎えられたご夫婦や来賓の方々など、約六十人が出席する中、金婚者の紹介が行われ、続いて金婚者代表の増田輝夫・ヨシ子夫妻への記念品贈呈、来賓祝辞、祝吟などが行われました。



保育所園児による踊りが行われるなど、金婚者の祝福を盛り上げました。

なお、今年金婚を迎えられたご夫婦は次の方々です。

(敬称略)

【金婚者】中嶋稔・カルル、水沼竹治・サヨ子、高橋寛・君枝、西岡重高・富子(以上長浜) 新江頼行・とみ(沖浦) 橋岡恵・ユキエ(今坊) 福島正一郎・ツユ子(櫛生) 石本美喜雄・敏恵(須沢) 松本薫明・初子、上佐古重喜・緑(以上出海) 權田玉喜・タメコ、矢野儀順・タキコ(以上下須戒) 池田政則・クマヨ(穂積) 藤岡榮・愛子(上老) 松増田輝夫・ヨシ子(豊茂) 土居孝章・ミツ子(柴)



金婚者を代表して花束を受ける石本夫妻

また、祝宴では、沖浦保育所園児によるお祝いの言葉や花束贈呈が行われた後、アトラクションとして大和地区婦人「のころの会」による豊年踊りや沖浦

健康世帯に

町長表彰

健康増進と国保事業に貢献

十一月一日、平成六年一月から十二月の間、病院等にかからなかった健康な国民健康保険優良被保険者世帯に、健康増進と国民健康保険事業の円滑な運営が図られたことにより、上田邦彦町長から賞状と記念品が贈られました。

なお、表彰世帯は次のとおりです。

【国保優良被保険者世帯】後藤善徳、竹内京枝（以上仁久）高橋昭三郎、前川治重、山下康子、神山哲治（以上下須戒）清水治子、島平、井上豊、渋川正利、飯野妙子、田信子、横畑嘉平（以上上老松）

大西満貴、柴田尹久子、疋田潔、山本節夫、二宮恒子、木下忠男、水沼保、谷岡照子、竹内義次、三原季義、澤井秀吉、田淵竹見、玉井明、藤淵澤馬（以上長浜）大成ハルミ、矢野宏、三浦友好、石田熊八（以上黒田）湊勲、森岡安子、芳我タマヨ、山口宗子（以上沖浦）濱本トシエ、北山俊勝、岡田久太郎（以上今坊）清水ミサコ、菊地幸子、竹本勝行、泉原満寿幸（以上櫛生）松本恒子（須沢）浦田清男、参河亥四男、柴田佐平、豊岡清隆、中田洋一（以上出海）後藤道男、東照忠、下田峯生、上満恒三郎、前川治重、山下康子、神山哲治（以上下須戒）清水治子、島田信子、横畑嘉平（以上上老松）

中田春憲、山本アヤコ、恩地清、河野友子（以上豊茂）石本盛雄（穂積）松本善秋、叶本重高、岩田一夫、門田勝子、窪憲一、尾上正満、清水安子、坂本正夫、木下哲（以上白滝）沼田キヨコ（柴）

納税組合大和支部

年金事業で知事感謝状

十一月十五日、松山市で国民年金委員地区別研修大会が行われた

子育てなんでもダイヤル

電話番号が変わります

愛媛県中央児童相談所では、子育てと子供に関するあらゆる相談に応じる「子育てなんでもダイヤル」を受け付けています。

この電話相談は、子供や家庭でお悩みや心配ごと（育児、保健、教育、非行、いじめ等）を教員や保母等の資格を持つ専門の相談員が相談に応じてくれます。

また、高度な知識が必要な場合は、弁護士や医師をはじめ、大学教授などが、相談に応じますのでお気軽にご連絡ください。

【日時】毎日午前九時から午後九時までです。（ただし、年末年始

宮上さんが金メダル

全国身障者スポーツ大会

十月二十八日と二十九日の二日間、福島県で第三十一回全国身体障害者スポーツ大会が開催され、愛媛県選手団として参加していた



金メダルに輝いた宮上さん

祝祭日を除きます。）

【電話番号】〇八九九二二二一四
一五二・（FAX）〇八九九二二二四
三二四四七

なお、詳しくは、愛媛県中央児童相談所（☎〇八九九二二二一五〇四〇）にお問い合わせください。

技能士のための講座を

受講してみませんか

愛媛職業能力開発促進センターでは、職業能力開発の一環として、技能労働者の方を対象に種別専門知識を幅広く習得していただくため、次のとおり「通信講座」を開講しています。

皆さん、社員教育や自己啓発のために「技能士のための通信講座」

一歳ですコンニチハ 149

岡本風花ちゃん（沖浦）

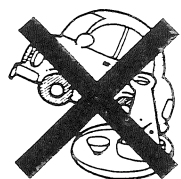
さわやかな風は、誰にでも平等に吹き、きれいな花は誰の心も和ましてくれる。いつまでも、きれいな心で、誰にでも優しく接することのできる女の子になってほしいと思い「風花」と名付けました。



平成6年12月12日生まれ

（父Ⅱ伸治さん・母Ⅱ恵さん）

自分の意志をきちんと持つて、なおかつ、人の痛みが分かる人になってください。



年末における交通事故防止



12月は、老人には慌ただしく寂しい月だろう。人は皆、大往生を望んでいる。『大往生』(永六輔)が大いに売れ、10月に続編が出た程だが、永氏は『大往生』の「はしがき」の中に、「大往生というのは、死ぬことではない。往生は往って生きることである。西方浄土に往って生まれるのだ。」と書き、またその頃、出演していた子供電話相談室で、「どうせ死ぬのに、どうして生きているの?」という質問に答えるための本にしたい」とも書いている。アフォリズム風の内容で、大変読み易いが子供達への答えとしては難しい。いや、大人にとっても決して易しくない。永氏のご父君忠順氏の絶筆『死にたくないけれど』の中に「—死んだらどうなると言うのか。それが判っていれば及ばずながら、それに対応する覚悟みたいなものが必要—」とある。

武者小路実篤は「大生命を生かすことの出来たもののみ、大往生が出来る。大生命を生かすことができないくせに、大往生をとげたいと思ってもそれは無理。」と言う。老人は「これからをどう生きるか。」を考える事の方が大切だと思う。

人口世帯数 人口をふやしましょう

	10月末現在	前月との比較
人口	10,693人 (男 5,036人) (女 5,657人)	11人減 (男 4人減) (女 7人減)
世帯数	3,741世帯	3世帯増



長浜の四季がビデオに
収録ビデオ販売
長浜町・町づくり委員会では、合併四十周年を記念して、「長浜の四季」というタイトルで、ビデオを作成しました。
このビデオは、沖浦観音まつりや海の祭典をはじめ、各地の伝統行事、肱川あらしなど、長浜の四季折々の素顔を春から冬にかけて収録したものです。
なお、購入希望の方は、申込み

寄付採納

○長浜の川井浅吉さん…あんま機
一台を高齢者コミュニティセンター

○四国電力株式会社大洲営業所
(川口義弘所長)…街路灯八基を
長浜町へ。



結婚

10月届出分(敬称略)

住所氏名
長浜 浅田 長俊
松山市 東谷 三千子
下須戒 矢野 訓裕
内子町 梶野 明美

お誕生おめでとう!!

10月届出分(敬称略)

住所保護者氏名続柄児名
豊茂 宇都宮直人 長男 将洋
下須戒 富永 知利 長女 祐子
黒田 西田 満雄 長女 智恵

今月のトップは浅田長俊さん・
三千子さんのカップル



おくやみ

10月届出分(敬称略)

住所氏名死亡時年齢
戒川 矢野 榮松 (八二)
上老松 岡本 オミエ (九一)
青島 田中 通太郎 (七八)
今坊 仲尾 マサコ (八七)
青島 亀井 幸 (八二)
長浜 川崎 フユ (七〇)
黒田 細川 ユ (八五)
長浜 大野 利平 (七八)
出海 濱川 増夫 (七九)
出海 松本 壽恵子 (九一)
青島 川井 コタカ (九〇)
長浜 門田 かつえ (八八)
長浜 榊原 啓助 (六〇)
長浜 堀井 喜代子 (八四)

編集後記

先日、照葉の森づくり事業の取材に行ってきました。失われつつある山野を限りなく自然に近い森に再生しようというこの事業を契機に、生態系に対する新たな認識を深めていきたいと思っています。

さて、今年も残すところあとわずかとなりました。「亥」から「子」へと干支も変わります。今年には締め切り目指して突っ走った年でしたが、来年は子のようにちょろちょろと取材に向かい、明るく楽しい話題を探していきたいと思っていますので、ご協力をお願いいたします。(い)

訂正：本紙十一月号九ページ
の町長感謝状(民生・児童委員)の田淵音松さんは、田淵音治さんの誤り、おくやみ八月届出は九月届出の誤りでした。訂正してお詫びします。